

オリジナルの作品完成



風を受けて空高く舞う

青少年事業「ぐにゃぐにゃダコを作って飛ばそう」は1月8日、町内の小学生9人が参加し、藤沢市民センターで開催しました。

タコ作りには、藤沢中学校3年生2人がサポートに入り、参加者はタコの型をビニールに写してもらったり、作り方を教わったりしながら、好きな絵を書きタコを完成させ、早速運動広場であげました。子ども達は、タコ同士がからまったり、木にひっかかったりと苦戦しながらも上手にあげ「たこをあげるのが意外と難しかったけど、うまくあげられて良かった」と喜んでいました。



中学生に作り方を教わる



上手にたこあげできました



自分で作ったしめ縄飾りでお正月

成人事業「水引でしめ縄飾り」は12月20日、町内から6人が参加し、藤沢市民センターで開催しました。

水引き作家の山川知世さん（一関市）から、水引きで作るしめ縄飾りの作り方を学びました。

参加者は、水引き100本を3束に分け、2束を捻りながら組み、最後に1束を同様に巻き付けて縄を作り、一重又は二重に丸く綴じ、稲穂や南天などを飾って完成し「素敵なしめ飾りができました」と満足していました。



完成したしめ縄飾りを手に全員で記念撮影

わくわくセミナー受講生募集

令和8年度生涯学習講座わくわくセミナー受講生を募集します。

来年度は、新たに水墨画コースと粘土多肉コースを加えて募集します。

受講を希望される方は、申込書に必要事項を記入の上藤沢市民センターへ届けるか、電話 63-5515へ申込みください。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

皆様方には、お健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆様のご協力をいただきながら市民センター事業を開催できましたことを御礼申し上げます。

また、当市民センターの管理運営に際しましてもご理解とご協力を賜り深謝申し上げます。

本年も皆様のご意見を頂戴しながら、新たな事業を取り入れ、積極的に活動して参りますので、より一層のご支援・ご協力をお願い申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

藤沢市民センター所長 鈴木良久
職員一同

今年は丙午(ひのえうま)年

『丙午(ひのえうま)』は、60年周期の干支の中で43番目に位置し、「情熱的で強い意志を持ちながらも激しさや変化を伴う」といった意味合いを持つ年とされています。「丙」は陽の火をつかさどる文字で太陽のような明るさ・情熱・決断力を象徴し、生命の力強い成長段階を表し、物事を外に大きく広げていく性質があり、リーダーシップやエネルギーを意味する重要な干支です。「午」は健康や豊作、発展の象徴でもあります。また午の文字は交差や転換を意味し、時間の区切りにも使われています。

強い火の気を帯びた年とされることから、情熱や変化がテーマになる1年ともいえるでしょう。

丙午生まれの人は、思い立ったら即行動に移す決断力もあり、経験を積むことで自然と知識や人脈も広がっていきます。また、感情に左右されず冷静な判断力を持ち合わせているため、意見もはっきりしており、時に周囲から一目置かれる存在となるでしょう。

